

「核不拡散と原子力の平和利用-将来のための新しいアプローチの模索-」開催について

核不拡散と原子力の平和利用をめぐるのは、急激な人口増加や経済発展、エネルギー・セキュリティの確保の観点から、特に中国やインド等での原子力平和利用の拡大が見られる一方で、イランや北朝鮮における核開発、NPT(核兵器不拡散条約)未加盟国のインドとの原子力協力等、種々の課題があり、その解決のために、今、核燃料供給保証や、核不拡散に寄与する核燃料サイクル技術の開発など、種々の新しいアプローチが模索されております。

このような状況に鑑み、独立行政法人日本原子力研究開発機構と財団法人日本国際問題研究所は「核不拡散と原子力の平和利用-将来のための新しいアプローチの模索-」と題する国際シンポジウム(JAEA シンポジウム/JIIA フォーラム)を下記のとおり開催致します。シンポジウムでは、このような核不拡散と原子力の平和利用を巡る現状と課題を把握するとともに、新しいアプローチの方向性や展望についても考えていきたいと思っております。

記

1. 日時 平成 19 年 10 月 4 日(木)10:00~17:30
2. 場所 浜離宮朝日ホール 小ホール(東京都中央区築地 5-3-2)
3. 主催 独立行政法人日本原子力研究開発機構 財団法人日本国際問題研究所
4. プログラム

<p>10:00~10:10:開会挨拶 10:10~10:30:基調講演 10:30~11:10:基調講演 11:20~12:00:基調講演 12:45~15:20:核不拡散に関するパネルディスカッション モデレーター:京都大学大学院 法学研究科教授 パネリスト: 国際原子力機関 渉外政策調整部 検証安全保障政策課長 戦略国際問題研究所 国際安全保障プログラム シニアフェロー 米国国務省 軍備管理・国際安全保障担当次官付上級顧問 仏国原子力庁 企画・渉外局長兼国際部長 IAEA 仏国代表理事 露国クルチャトフ研究所 総裁 元内閣府原子力委員会 委員長代理 日本国際問題研究所 軍縮・不拡散促進センター所長</p> <p>15:35~17:20:原子力の平和利用に関するパネルディスカッション モデレーター:三菱マテリアル株式会社 名誉顧問 パネリスト: 露国クルチャトフ研究所 総裁 仏国原子力庁 企画・渉外局長兼国際部長 IAEA 仏国代表理事 米国エネルギー省 原子力局 企画・国際パートナーシップ課長 国際原子力機関 渉外政策調整部 検証安全保障政策課長 元原子力委員会 委員長代理 筑波大学大学院 システム情報工学研究科教授 中部電力株式会社 顧問 独立行政法人日本原子力研究開発機構 理事長</p>	<p>独立行政法人日本原子力研究開発機構 理事長 元原子力委員会 委員長代理 米国国務省 次官付上級顧問 独立行政法人日本原子力研究開発機構 理事長</p>	<p>岡崎 俊雄 遠藤 哲也 J・ティンビー 岡崎 俊雄 浅田 正彦 T・ラウフ J・ウォルフスタール J・ティンビー O・キャロン E・バリホフ 遠藤 哲也 須藤 隆也</p>
<p>17:20~17:30:閉会挨拶</p>	<p>財団法人日本国際問題研究所 主幹</p>	<p>秋元 勇巳 E・バリホフ O・キャロン E・マクギニス T・ラウフ 遠藤 哲也 内山 洋司 伊藤 隆彦 岡崎 俊雄 長内 敬</p>
5. その他
 - 1) 参加費無料、日英同時通訳有り
 - 2) 参加ご希望の方は、必要事項(氏名、所属、連絡先:電子メールアドレス or FAX 番号)を明記の上、9月25日(火)までに電子メール又はFAXで事務局宛にお申込み下さい。
 電子メール: npstc@jaea.go.jp FAX: 029-284-3678
 - 3) 本件お問い合わせ先
 独立行政法人日本原子力研究開発機構 核不拡散科学技術センター
 担当 田中、岡本 (TEL 029-284-3490)

以上